

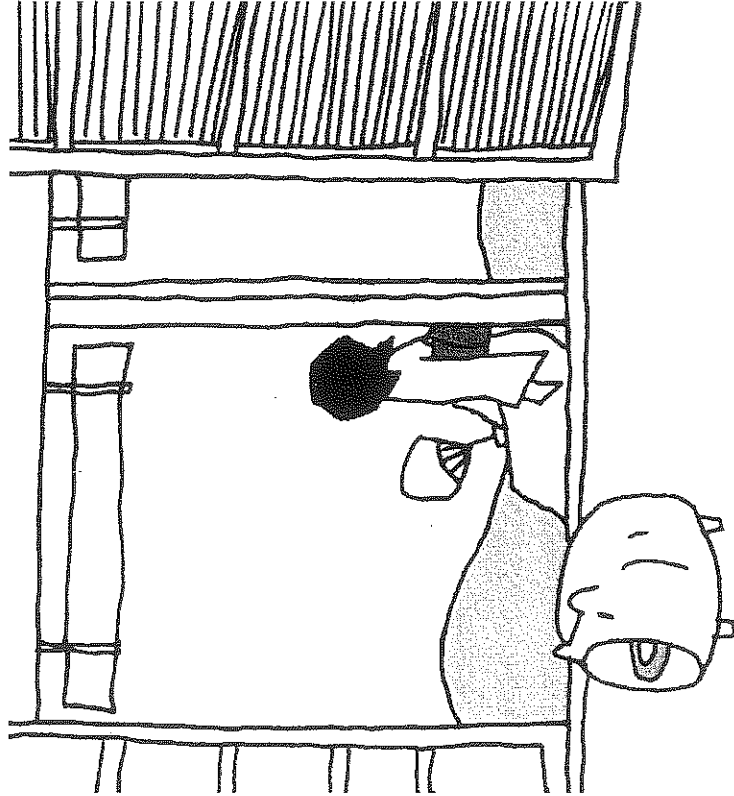


にしやまどがくえん ほしゆうこう
西大和学園 補習校

夏休みのしゆくだい

にこころ

三年 組名前 (くみなまえ)



※さい後のページの「一学期の漢字のまとめ」から、夏休み明け漢字テストの問題がでます。



1 場面のもつたまを認むつたぐ、推測しよつ

もつもの商売

12~24

名前

組

番

100

物語文を読んで、答えましよう。

野うさぎは、きつつきのさし出したメニューをじっくりながめて、メニューのいちばんはじっこをゆびさしながら、

「これにするわ。」

と言いました。

ぶなの音です。

「四分音符分、ちょうだい。」

「しようちしました。では、どうぞこちらへ。」

きつつきは、野うさぎをつれて、ぶなの森にやって来ました。

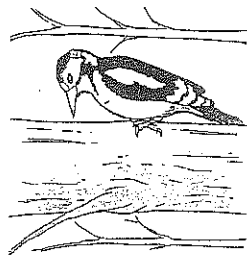
それから、野うさぎを、大きなぶなの木の下に立たせると、自分は、木のてっぺん近くのみきに止まりました。

「さあ、いきますよ、いいですか。」

きつつきは、木の上から声をかけました。野うさぎは、きつつきを見上げて、こつくりうなずきました。

「では。」

きつつきは、ぶなの木のみきを、くちばしてカッパいたたきました。



④ ぶなの木の音が、ぶなの森にこだましました。

野うさぎは、きつつきを見上げたまま、だまって聞いていました。きつつきも、うつとり聞いていました。

四分音符分よりも、うんと長い時間がすぎてゆきました。

1 「もつもの商売」をよみ、きつつきは、

「だれをさす」つくりかたをまじらしたか。 () ()

2 「さあ、いきますよ、いいですか。」とよんだとき、野うさぎときつつきは、どうして話したか。 () ()

野うさぎ ()
きつつき ()

3 きつつきは、「では。」とよんだから、何を止まりましたか。 () ()

ぶなの木のみきを、
て () たいた。

4 「ぶなの木の音」について、答えましよう。

(1) 「ぶなの木の音」は、どんな音でしたか。 () ()

(2) 「ぶなの木の音」を、野うさぎときつつきは、どんなようすで聞いていましたか。 () ()

野うさぎ ()
きつつき ()

(3) 「ぶなの木の音」を聞いているときの、野うさぎときつつきの気もちに合うもの一つに○をつけましよう。

- () ほかの音がよかつたなあ。
- () 気もちのいい音だなあ。
- () よく聞こえないなあ。



3 おおむねの要約を採り、ほかにくする文章をよむ

気になる記号

54-59


名前


組番

国語

/100

文章を読んで、答えましょう。

①  ①は、アルミでできたかんについている記号です。アルミとしてぶんべつすることをしてしているそうです。形は、三角形をしています。スチールのかんについている記号は、円い形をしているので、形を見ただけでくべつできると気がつきました。また、矢じるしてかこまれています。これは、かんがリサイクルできるといふことをつたえているとア。

②  ②は、学校の出入りの近くで見つけた記号です。ひじょう口であることをしめています。白い四角は出口で、人が外に出ようとするとそこが表されています。ひと目見ただけで、ここからにげるといふことがつたわるよう、かんたんな形になっているのだからとイ。

③ 二つとも、ひと目で大切なことを知らせられるように、形がくふうされています。よく考えられていておもしろいと思います。

大切なことをひと目で知らせる

山口 ゆか
 ① わたしたちのまわりには、たくさん記号があります。わたしは、記号のはたらきについて、知りたいと思いましたが、そこで、よく見かけるけれど、意味を知らなかった記号が、何をつたえるやくわりをしているか、どんなふうがされているかを調べました。

② 見つけた記号をカードに書きうつし、何をつたえようとしていたかを考えました。また、そのときに気づいたくふうも書き出しました。分からなことは、後で家の人や近所の人にききました。

③ 調べた記号の中から、わたしがえらんだのは、次の二つです。

① 山口さんは、よく見かけるけれど意味を知らなかった記号について、どんなことを調べましたか。

何を つたえる () をして
 いるか、どんな () がされ
 ているかということ。

② ②段落には、何が書いてありますか。一つに○をつけましょう。

() 調べた理由 () 調べ方
 () かんそう

③ ①・②の記号は、どんなことをしめていますか。

① ()
 ② ()

④ 山口さんは、①・②の記号は、どんなところがくふうされていたと書いていますか。

()
 ように、() がくふうされていた。

⑤ ア・イに入る言葉を、ほかの文の書き方とそろつように、書き直しましょう。

ア 分かった ↓ ()
 イ 考えた ↓ ()

⑥ 山口さんの文章は、どんなところがくふうされていますか。一つに○をつけましょう。

() 見つけた記号をすべてあげている。
 () かんそうは書かないようにしている。
 () 絵の番号と文章の番号を合わせている。

国語

1学期のまとめ

□ 8~65
名前

組 番

読解(1) /100

せつめい文を読んで、答えましょう。

① ヤドカリは、まき貝のからの中にすんでいます。貝がらは大きくなりません。それで、ヤドカリは、体の成長に合わせて、なんどかすみかえをします。そのとき、空の貝がらに入ることもあります。ほかのヤドカリの貝がらにすみかえることが多いのです。どうやってすみかえるのでしょうか。

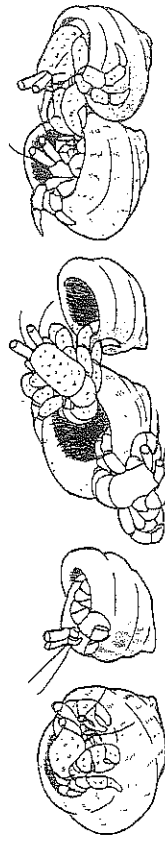
② 海辺で、一びきのヤドカリをかんさつしました。

③ このヤドカリは、もう一びきのヤドカリに出会いました。相手は、貝がらの中にかくれました。相手のからは、体よりも少し大きめです。

④ はじめ、このヤドカリは、相手の貝がら①を回したり、入り口にはさみをつっこんだりしました。貝がらの大きさや、きずを調べているようです。

⑤ 次に、相手の貝がらの入り口にはさみを入れて、自分の貝がらをなんどもぶつけました。そして、相手が貝がらから出ると、すばやく、そのからの中に入りました。相手のヤドカリは、入れちがいに、空になった貝がらの中に入りました。

⑥ ヤドカリは、このように、自分の体の大きさに合った貝がらのヤドカリを見つけると、そのヤドカリと入れかわるようにしてすみかえるのです。



ヤドカリのすみかえの全編 漢文・手紙は手塚成光村図書 国語 三年下(23ページ)

- ① ヤドカリは、まき貝のからの中にすんでいます。①()の()の中。
- ② ヤドカリは、なせすみかえをするのですか。②()の()の()の中。
体は()の()の()から。
- ③ 相手の貝がらを回したり、入り口にはさみをつっこんだりしました。③()について、答えましょう。④()は()。⑤()。
- (1) 何を調べていると思われますか。
相手のヤドカリの()
や、()を調べている。
- (2) このあとのヤドカリの行動の順番⑥になるように、1~3の番号を書きましょう。
()相手が貝がらから出ると、そのからの中に入った。
()相手の貝がらに、自分の貝がらをなんどもぶつけた。
()相手のヤドカリは、空になった貝がらの中に入った。
- ④ そのヤドカリとはどんなヤドカリですか。④()
- ⑤ 「問い」が書かれている段落と、「全体」が書かれている段落の番号を書きましょう。⑤()
- ⑥ ()段落 ()段落



1学期の漢字のまとめ

おんがらし、ひしよみかたのきまり

8-65

名前

組番

漢字

/100

漢字を書きまわしなさい。一線の上は、漢字のおくひがなを漢字でまわしなさい。

信じて

① よ
の中。

② は
っぱ。

③ 作 ひん。

④ お めん。

⑤ あい
手。

⑥ もの
語。

⑦ 理 ゆう。

⑧ つぎ
の日。

⑨ れん しゅう。

⑩ 近い ところ。

⑪ 入学 しき。

⑫ はっ
車する。

⑬ 水道 きよく。

⑭ 町の よう
子。

⑮ よこ
むき。

⑯ こおり
水。

⑰ 番 ごう。

⑱ ゆう
名。

⑲ し
の音読。

⑳ 五 びょう。

㉑ 本の だい
名。

㉒ しゆ
人公。

㉓ 文 しょう。

㉔ きよ
年。

㉕ 予 てい。

㉖ おもて
どうら。

㉗ 大 じ
な本。

㉘ ぎん
色。

㉙ あまい あじ。

㉚ ふて
先。

㉛ さか
やさん。

㉜ 同じ い
見。

㉝ しゅう
合。

㉞ よう
服。

㉟ 線 ろ。

㊱ てつ
道。

㊲ 心 ばい
する。

㊳ しょう
店がい。

㊴ のう
家。

㊵ とう
校する。

㊶ ()
公園であそぶ。

㊷ ()
テストがおわる。

㊸ ()
いみをしらべる。

㊹ ()
ノートをつかう。

㊺ ()
本をかえす。

㊻ ()
せきをきめる。

㊼ ()
みじかいひも。

㊽ ()
しずくがおちる。

㊾ ()
いねがみのる。

㊿ ()
心があたたまる。